

同志社中学校のみなさん
保護者のみなさまへ

同志社中学校

7月第4週（7月20日 [月]～22日 [水]）についてのお知らせ

東京を中心に関東では再び感染拡大の状況が深刻化し、また、大阪をはじめ近畿圏も警戒レベルが上がってくるなど、いよいよ「第2波」への心配が増しております。保護者のみなさまにおかれましても、ご心配な思いをされている方もおられるのではないかと拝察いたします。

7月第4週を迎えますが、予定されている月曜日から水曜日までの3日間につきましてはこれまでと同様のかたちを継続することといたします。登校に不安を感じる場合には、自宅待機していただいてもかまいません。引き続き、状況を見守りつつ、今後も、子どもたちへの「心のケア」と「学習支援」をしっかりと進めていきたいと思っております。保護者のみなさまのご理解とご協力をあらためてお願いいたします。

《 現行と同様、全学年、全クラス、平日毎日の登校のかたちを継続します 》

(1) 7月第4週（7月20日～7月22日）については、下記の通りです。

9：45 登校（9：00 より前には入校できません。）

全学年、全クラスとも、毎日の登校とします。

6限終了後の各学年の下校開始時間は下記の通りです。

1年生 14：55（6限終了）

2年生 14：50（6限終了）

3年生 15：00（6限終了）

完全下校は全学年、15：30 です。教務部よりの時間進行予定表をご確認ください。

時間割などについては、これまでのお知らせと変更がありません。6月18日 [木] に「学習ポータルサイト」（生徒伝達）に掲載いたしました教務部よりの資料をご確認ください。

通学時間帯については、感染リスクを引き続き避けるために、上記の時間とします。

なお、昼食は、各自お持ちください。当分の間、カフェテリア等営業していません。また、「更衣」の必要となる活動は行いません（継続）。

今後も、「学習ポータルサイト」を用いた学びを基本に据えて、各教科の学びの内容、生徒の皆さんとのやり取りを継続させていただきますので、これまでに引き続き、しっかりと取り組んでいただきますようお願いいたします。

直近2週間の日本の状況を見ますと、東京では1日あたりの感染者数が過去最高となり、また、東京近郊の各県でも軒並み感染の再拡大ともとれる状況となっております。また、大阪をはじめ近畿各府県も東京ほどではありませんが、緊急事態宣言解除後、再考の感染者数が確認されているなど、徐々に感染者増へと推移していると思われます。本校ではこれまでと同様に、日本の状況と対応、海外の状況と対応、そして、医療関係の専門家の方々の提言などを総合的に考慮しながら、適切な情報収集につとめています。それらをもとに、中学生という発達段階での健康面への配慮や、京阪神エリアを含めた近畿圏、ならびに愛知、岐阜などからも新幹

線通学で通っておられる生徒の皆さんも多くおられることを考慮しつつ、生徒のいのちと健康を守ることを最優先にしながら、学校としての対応を慎重に検討しております。今後の感染状況の推移を見ながら、最新の状況を反映したかたちで学校の予定等、判断していくことと考えておりますので、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

【追記】

「7月豪雨」と呼ばれるほどの大きな災害となった今回の集中的な豪雨のなかで、本校も「休校」とする日が重なりました。本校の立地する京都市岩倉地区は、「休校」となったいずれの日も土砂災害警戒レベルも京都市街中心部に比べて危険度が高くなっておりましたうえに、東海方面から通う生徒のみなさんをはじめ遠方から通う多くの生徒のみなさんの安全を考えての判断でした。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

こうした警報発令時など、今後「休校」となった場合、下記の時間進行で「オンライン学習」や担任からのほたらきかけなどが行われる場合がありますことを、ご承知おきください。「休校」となったことをお伝えする緊急メール（午前7:00すぎに配信）においても、同様のお知らせをさせていただきます。

1 時間目	9:50～
2 時間目	10:35～
3 時間目	11:20～
4 時間目	12:05～
礼 拝	12:50～
5 時間目	13:35～
6 時間目	14:20～

左記の時間はいずれも開始時間です。

それぞれその日の時間割通りの教科で進行しますので、生徒のみなさんは学習に取り組んでください。

学習ポータルサイトやロイロノートでの課題の提示が行われますので、必ず確認するようにしてください。

「zoom」を用いる場合は、ロイロノートにてミーティングIDやパスワードが配信されます、

(2) 7月第5週（7月27日〔月〕以降）について

7月第5週目以降について、7月23日（木）の学校HPでお知らせする予定です。

感染症の感染状況を考慮しつつ、現時点では、このままのかたちを継続することを予定しておりますが、もし、感染拡大傾向がさらに深刻化していると学校として判断した場合には、学年ごとの隔日登校日に設定を変更する場合があります。

7月第5週（7月27日〔月〕以降）については、担任と生徒のみなさん一人ひとりとの「個人面談」期間ならびに「自由研究」事前準備期間などとして設定します。面談についての大まかな予定は、教務部の資料を確認してください。自分の面談時間など詳細は、7月22日ごろに各担任からお知らせされます。また、この期間の午後には英語・数学の補習時間、「学びプロジェクト」などの時間を設けます。この期間は、図書メディアセンターも開館（10:00～15:30）しています。

1学期終業式は7月31日（金）に行う予定です。夏休みについては、8月1日（土）からを予定しております。2学期始業式は9月1日（火）に行う予定です。

(3) 1学期の学びと「自由研究」について

3月からこれまでの4カ月間の日本の状況と対応、海外の状況と対応、そして医療関係の専門家の方々の提言など、さまざまな状況を総合的に考慮すると、感染症の今後の状況については、まだまだ予測が難しい状況が続くものと思われます。本校としては、生徒のみなさんのいのちと健康を守ることを最優先に考えながら、1学期中については、「学習ポータルサイト」を用いた新たな学びを基本にしながら、各教科の学びの内容、生徒のみなさんとのやり取りを継続いたします。

また、夏休み期間中には「自由研究」にしっかりと取り組んでいただきたいと思います。現在、「自由研究」の取組みに向けた登録ならびにオリエンテーションも進めています。また夏休み中も担当教員からアドバイ

スなど適宜行う予定です。なお、本日17日（金）までに、自由研究計画表の提出をお願いしています。まだ未提出の場合は、できるだけ早くに提出するよう、がんばって取り組んでください。

あわせて、8月26日（水）、27日（木）には、「自由研究」の本提出に向けた担当教員との交流の時間を設定いたします（全生徒対象）。詳細については終業式の日（7月31日）にお知らせいたします。

（4）「クラス懇談会」ならびに「保護者面談」などについて

学期中に行っておりました「クラス懇談会」は今学期は見合わせさせていただきます。また、例年7月下旬から8月に多くのクラス担任によって行われておりました「保護者面談」につきましては、学校（担任または校務関係）より必要があると判断した場合、または特にご事情がある場合に限り、実施させていただきますので、ご承知おきください。

（5）「警報」発令時の対応について【生徒手帳 P.32 より】

≪「警報」（暴風・大雨・洪水・大雪・暴風雪）発令時の生徒心得≫

1. 登校時に京都府南部の「京都・亀岡」地域、または現住所の地方に上記のいずれかの「警報」が出ているときは、登校を見合わせる。（欠席扱いとはしない。）
2. 午前7時を過ぎてもなお、京都府南部の「京都・亀岡」地域に上記いずれかの「警報」が発令されているときは休校とする。

注意

- 1) 「警報」が出ていなくても身体の危険を感じるような状況であるときは、無理な登校は見合わせる。
- 2) 登校・下校の途中で危険な状況になったときは、無理をせず早めに家へ帰ること。
安全な場所へ避難したときは、できるだけ早く家へ電話連絡すること。
- 3) 1)・2) に該当して登校しなかった場合、欠席扱いとしない。

（6）学園祭、体育祭、クラブ活動などについて

本校では、「学校生活において、1. 学習活動、2. クラス・学年生徒会活動、3. クラブ活動の順に優先されます。…（中略）…放課後の過ごし方として、多様な価値観、多様な活動の一つとして、生徒の皆さんがやりたいと思うクラブを選んでいただければと考えています。近年では、学びプロジェクトなど発展的な学びの活動に取り組まれる方が増えており、一人ひとりの個性を伸ばせる活動など、新しい放課後の過ごし方をされる方が増えています。」（2018年12月20日付『同志社中学校通信』でも公表）

現在、感染症の拡大が心配される状況（京都市内で新たに感染された方が増加し、「注意喚起基準」を超え、警戒を呼びかける発表もなされる [京都新聞 2020年6月29日報道]）の下で、感染リスクを可能な限り回避するため、さまざまな条件を考慮しながら、日々の学習に取り組んでいるところです。一方で、「学習ポータルサイト」を基本にした学びについても継続し、対面授業と「オンライン学習との併用」（文科省では「対面指導とオンラインのハイブリッド化」を提示 [文科省中教審初等中等教育分科会 6月11日]）するなど、オンライン学習との併用を積極的に推進しています」という、「新しい学びのかたち」を模索し、生徒のみなさんとともに教員も研鑽を重ねながら努力しているところです。

クラス・学年、学校全体の生徒会活動については、「各クラスHR委員選出」や「生徒大会」も見合わせており、年間行事の中でも最も大きなイベントの一つである「学園祭」についてはロームシアターでの演劇発表は中止せざるを得ない状況となっています。「学園祭」については、本日（17日）の礼拝での生徒会執行委員のみなさんからのお話にもありましたように、生徒のみなさんと一緒に、今後どのようなかたち、範囲のものが学校として可能であるかを引き続き検討しているところです。

これら日々の学習や生徒会活動が、現在の状況をふまえたうえで、「新しいかたち」としての見通しがたってくれば、現在の状況下における「クラブ活動」の活動内容についても具体的に考えられるものになると思います。

ます。

運動系クラブの3年生のみなさんにとっては、中体連の春季大会や夏季大会が中止となり、残念な思いをされていると思います。文化系クラブのみなさんにとっても、例年秋に行われている発表の機会があるのかどうか心配されていると思います。

本校では、生徒のみなさん一人ひとりの「いのちと健康・安全」を最優先に、慎重に教育活動の内容を考えてまいりました。まず何よりも日々の学習において可能なかたちは何かを考え、感染状況を注意深く見ながら、今ようやく、次の段階として「HR委員選挙」や「学園祭」など生徒会活動のあり方を考えるところにさしかかっている状況であると思います。生徒のみなさんの中には一日でも早くクラブ活動がしたいと思っておられる方もいるでしょう。しかしながら、「いのちと健康・安全」を考えて、「3密をどう回避できるか」や「消毒は可能かどうか」などだけでなく、これからどんどん暑くなっていく季節に心配される「熱中症」を防ぐ取り組みなど、いろいろ検討すべき課題も残されています。そのような中で、現時点においては、学校としてクラブ活動の再開との判断を下すことは残念ながらできません。

すでにお知らせしているように、現時点では、8月中のクラブ活動（大会参加や発表会等の参加も含めて）はすべて中止としております。あらためてご理解のほどよろしく願いいたします。一部報道機関によって、中体連のほうから3年生を対象とした「代替大会」が報道されましたが、本校としては上記の判断に変更はありません。クラブ活動については8月末にあらためて判断し、ある程度の活動期間をへて（怪我のリスクを軽減するための練習などをへて）、大会への参加が可能かどうか、判断していくべきであると考えております。

生徒のみなさんの気持ち、保護者のみなさまのお子さんへの気持ちは十分に理解しておりますが、現在ならびに今後の感染状況を注視しつつ、今後も学校として段階的に考え、判断してまいりますので、どうぞご理解とご協力のほど、重ねてお願いいたします。

《健康観察の徹底と体調不良時の対応についてのお願い 【追加連絡事項あり】》

(1) 毎朝の健康観察ならびに、「アンケートフォーム」への入力

登校日数が増えるに伴い、これらの「健康観察」がますます重要となります。必ず、毎朝、確実に行ってください。あらためてお願いいたします。

健康観察は、2種類お願いしています。

ひとつはHPからアクセスする毎日の健康観察アンケートフォームです。これは登校前に家で入力してきていただくことで、登校時の健康状態を把握するためです。

もうひとつは一週間分をロイロノートで提出するものです。これはもし何か体調の変化があったときにすぐにそれ以前の健康状態が自分でも確認できるようにするためです。また、保護者の方にサインしてから提出することとしており、保護者の方にも一週間を通しての健康状態を確認していただきますようお願いいたします。

登校時の注意

健康観察が行えていない生徒（アンケートフォームに入力できていない生徒）は、登校時に中央門付近で検温し、風邪症状の有無を確認します。異常なればその場でアンケートフォームに入力してから教室へ入ります。発熱や風邪症状がみられる場合には、保健室より保護者の方に連絡し帰宅していただくか、迎えに来ていただくことで、対応させていただきます。

○ ウォータークーラーは使えません。水筒を持参しましょう。校内の自販機は使用できます。

○ 咳エチケットを徹底しましょう。マスクを必ず着用しましょう。

登下校時および校内では、マスクの着用をお願いします。

マスクを外した時に置くために清潔なビニール袋や布を持ってきておきましょう。

○ こまめな手洗い、手指消毒を行いましょう。

「登校時」や「教室に入るとき」には手指消毒を必ずしてください。

- 人と人との距離をとって過ごしましょう。
- 学校外の人が密集する場所への外出は控えましょう。
- 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけましょう。

登校後、お子さまに体調不良の兆候が見られた場合、速やかに保健室で対応し、保護者の方へ連絡させていただいた上で、帰宅していただくか、保護者の方のお迎えを依頼させていただくことで対応させていただきます。

すでに学校にご登録いただいている「緊急連絡先」にお電話させていただくこともあります。必ず、ご連絡がとれるよう、ご承知おきください。

◀ 夏休み中の健康観察について ▶

上記の2種類の健康観察は、7月31日（金）まで継続してお願いいたします。

8月1日（土）以降については、下記の通りお願いいたします。

◎ アンケートフォームの入力は8月1日～8月20日までは行いません。

8月21日からは毎日入力してください。

◎ ロイロノートは継続します。これまで通り1週間分を記入し、保護者の方のサインをもらって提出箱に提出してください。

(2) 欠席・自宅休養・自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）した場合等の出欠の取り扱いについて
風邪症状があるなど、何らか体調がすぐれない場合は、無理をせず自宅にて静養してください。また、同居されているご家族に風邪症状がみられる場合なども登校を控えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。必ず下記校務センターまでお電話ください。

2020年4月以降、自宅休養もしくは自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）された場合は、「感染症の感染対応に伴う欠席届」をご提出いただくことになっています。その場合「欠席」の扱いはいたしません。本校HPの「保護者・生徒ページ」各種届出用紙よりダウンロードしてご利用ください。

欠席などのご連絡 校務センター TEL.075-781-7253（当日9：00以降）

(3) 「新型コロナウイルス感染症」に感染した場合、濃厚接触者となった場合などの連絡について
下記の①～④のいずれかに該当する場合は、「連絡票（6月改訂版）」（HPの「保護者・生徒ページ」にあります）を用いてFAXしてください。（連絡票の改訂を行いました。）

- ① お子さまや同居されているご家族に発熱などの症状があり、相談された場合。
- ② お子さまに感染の疑いがあり、受信した場合。
- ③ お子さま自身や同居されているご家族が「新型コロナウイルス感染症」と診断された場合。
- ④ お子さまや同居されているご家族が感染者の濃厚接触者に特定された場合。

1. FAXの場合

平日・土日祝問わず24時間可能です。「連絡票（6月改訂版）」の事項についてご回答ください。

FAX. 075-781-7254

2. 電話の場合

FAXが無理な場合のみ、「連絡票（6月改訂版）」をお手元にご用意いただいたうえでお電話ください。

- ① 平日 9:00～17:00

保護者 → 中学校校務センター

TEL. 075-781-7253

② 上記以外の時間帯（上記電話番号におかけください。門衛にて対応いたします。）

「新型コロナウイルス感染症」にかかわる連絡のみ受け付ける専用回線を、門衛よりご案内いたします。「連絡票（6月改訂版）」をご用意のうえおかけ直してください。

《 夏休み中の「海外渡航」自粛のお願い【再掲】 》

7月下旬以降、海外渡航が一部地域で徐々に可能になっていく可能性があります、当面の海外渡航については控えてください。もし何らかの特別な事情があり、海外渡航される場合は、事前に学校宛に届け出ていただくようお願いいたします（別紙届出用紙を準備しております。校務センターにお電話にてお問い合わせください）。また、帰国後、3週間自宅待機ならびに健康観察を行っていただきます。

《 定期健康診断について【再掲】 》

定期健康診断については2学期以降に予定しています。

ただし、心臓病・慢性疾患などの定期検診が必要な場合、歯科・耳鼻科などにおいて気になることがある場合には、かかりつけ医を受診していただき、結果を保健部（下記直通電話番号）までお知らせください。心臓病・腎臓病などについては対象生徒の方宛に保健部より、後日指導管理表などの必要書類をお送りします。

また、身長・体重につきましてはご家庭でも可能であれば測定していただき、何か気になることがありましたら学校（保健部）までご連絡ください（学校で保健室に測りに来てくれてもかまいません）。

心配なこと、気がかりなことがございましたらいつでも保健室までご相談ください。

同志社中学校 保健部 075-781-2002

（高校保健部と共通ですので、必ず「中学〇年生」であることをご連絡ください。）

《 本校の感染症対策について 【再掲】 》

（1）基本的な感染症対策について

- 教職員は、毎朝の検温を義務付け、常時マスクを着用します。
- 教室の扉、窓を開放し、常時換気を行います。
- 教室の共用を行わず、当面はすべての教科をクラス教室にて行います。座席の移動も行わない。
- 教室の机、いすも個人使用とし、清掃・消毒作業を専門スタッフによって行います。また、手すりやドアノブなども消毒を行います。
- すべての教室に手指消毒液を設置し、入退室の際に使用できるようにしています。
- 昼食の際、教員が適宜各教室にて、生徒の様子の「見守り」を行う。

（2）学習面での指導にあたって

当面の間、教科学習における活動内容についても、感染リスクを避けることを考慮したものとして対応します。

- 生徒が長時間、近距離で対面式となるグループワーク等は行わない。
- 基本的に個人の教材教具を使用し、生徒同士の貸し借りはしないよう指導する。
- 「更衣」を必要とする活動は行わない。

（3）図書室や更衣室などの施設利用について

- 図書の閲覧・貸し出しを再開いたしました。今後も図書情報教育部よりのお知らせが「学習ポータルサイト」の「図書メディアセンター」に掲載される場合がありますので、適宜確認してください。
- 貸し出し後返却された図書については、一定の保管期間を設けます。
- 図書室を使用する際には、使用する椅子を減らし、場所を固定するなどして対面にならないよう工夫し

ます。

- 更衣室は十分な換気が行えないため、「3密」となる危険性が高く、当面使用を禁止します。
- 教科の特別教室については、多数の生徒の共用を避けるため、当面使用を見合わせます。

《 生徒のみなさんへのご協力をお願い 【再掲】 》

(1) 感染予防と健康のために行うこと

1) 持ち物について

以下のものを、忘れずに持ってきてましょう。

- ① 清潔なハンカチ・ティッシュ
- ② マスク
- ③ マスクを置く際の清潔なビニールや布等

2) 基本的な感染症対策をとりましょう。

① 感染源を絶つこと

- ・ 毎朝、アンケートフォームへの入力と、健康観察票の記入を忘れずにしましょう。
- ・ 発熱等の風邪の症状がある場合等には登校しないようにしましょう。
- ・ 健康状態の把握につとめましょう。

登校後に体調不良になった際には必ず保健室へ。ご家庭と連絡をとり、帰宅していただく場合があります。

② 感染経路を絶つこと

- ・ 「手洗い」と「咳エチケット」、「手指の消毒」を徹底しましょう。
- ・ 自分のもの以外はさわらないようにしましょう。文房具の貸し借りなどもしないでください。

③ 抵抗力を高めること

- ・ 抵抗力、免疫力を高めるために「十分な睡眠」、「適度な運動」および「バランスのとれた食事」を心がけましょう。

3) 集団感染リスクへの対応について

① 引き続き以下の「3つの密」を避けるよう意識しましょう。

- ・ 換気の悪い密閉空間
- ・ 多数が集まる密集場所
- ・ 間近で会話や発声をする密接場面

② 「新しい生活様式」を意識し、人との間隔を空けるようにしましょう。

③ マスクを常時着用するようにしましょう。

4) 休み時間や昼休み（昼食）について

① 友だちと会話する場合には、間隔を空けて話すことを心がけましょう。

② 当面の間、昼食時に礼拝、HRを行います。昼食時は各自の席で前を向いて、静かに食べましょう。

③ トイレのハンドドライヤー（ジェットタオル）は使用禁止です。自分のハンカチなどを使用してください。

④ ウォータークーラーは使用禁止です。水筒を持ってくるなど工夫をしましょう。

⑤ 当面の間、カフェテリアとスクールショップの営業は行いません。

⑥ 昼休みの時間は、屋外で過ごしてもかまいませんが、「3密」を避け、激しい運動は行わないようにしましょう。

5) 「熱中症」にならないように気をつけましょう。

① マスクの着用と「熱中症」

マスク着用時は着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇して、身体に負担がかかることがあります。したがって、高温や多湿といった環境下でのマスク着

用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離（少なくとも2 m以上）が確保できる場合には、マスクをはずしてもかまいません。

マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、マスクを一時的にはずして休憩することも必要です。

② エアコンの使用について

本校のエアコンは冷房使用時に同時に外気を取り込み、換気を行う機能を有していますが、できるだけ扉や窓を開けた状態での使用が望ましいといわれています。暑さが厳しい場合も、廊下側の扉を開放したり、1時間に一度は扉や窓を開放し、空気が滞留しないようにしますので、みなさんもお協力ください。

③ 屋外での活動の制限について

今年度も、「WBGT28℃」（活動自粛）、「WBGT31℃」（活動禁止）を基準として、屋外での授業を含む活動を制限します。校務センター前のピロティの掲示も見るようにしてください。

(2) 学習にかかわって

1) 「学習ポータルサイト」を基本とした学習の継続

① 「学習ポータルサイト」を必ず見るようにしましょう。

教科によっては、「ロイロノート」で課題が配信される場合もありますが、「学習ポータルサイト」が基本です。必ず毎日確認するようにしてください。

② 課題の提出について

基本的に課題の提出は「ロイロノート」を用いることとなります。「ロイロノート」の機能上、「提出期限」が表示されますが、あくまで「めやす」です。表示されている期限より遅れて提出しても、評価において生徒のみなさんが不利益となることはありません。自分のペースで取り組み、できる限り提出してください。

③ 教科に関する問い合わせについて

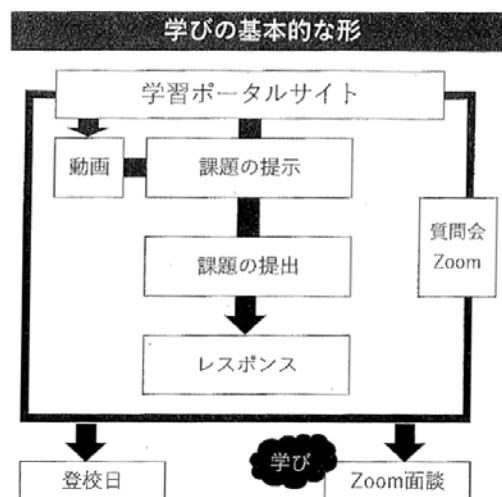
今後も、各自の学習の中で、教科の内容についてわからないことがあれば、それぞれの教科の先生にメールやロイロノートを用いて問い合わせてください。また、機器（iPad）やアプリの使い方で不明な点があれば、「学習ポータルサイト」（→ [生徒ページ] → [在宅学習サポート]）にアドバイスや解決方法を掲載しています。「2020年度版 ICT 活用・情報倫理ハンドブック」（同志社中学校）の1～28ページに、課題提出で用いているロイロノート、zoomの利用方法を含め、iPadでの学習に際してのさまざまな活用ガイドが掲載されていますので、取り組みの際には、引き続き参照するようにしてください。

2) 登校時の教科の時間について

① 従来の「授業」からの転換をめざして

オンライン学習を組み合わせた新しい学びのあり方をめざして、生徒のみなさんと一緒に充実した学びの時間をもちたいと思います。生徒のみなさん自身が主体的にオンライン学習（Zoomの教科面談などを含む）に取り組み、かつ、登校日の教科の時間で、担当教員の解説や質疑応答、ロイロノートでのやりとりを行い、さらに個別のZoom面談など、こうしたさまざまな学びの活動すべてがあわさったものとして「授業」があるというように考えてください（右図参照）。

ですから、「登校日の教科の時間」だけが「授業」であると考えてのではなく、このような多様な学びのスタイルを通じて、生徒のみなさんの学びをサポートしていくものとして「授業」があるというよう



に考えています。

文科省からも、感染症に対応した新しい学習形態として「対面指導とオンライン指導のハイブリッド化」の提案がなされているところです。

② 積極的に質問しましょう。

iPad を忘れずに持ってきてきましょう。オンライン学習を通じて「わかりにくかったこと」や「気づいたこと」などを「登校日の教科の時間」に聞いてもらうことも可能です。また、各教科の先生あてにロイロノートや、メールを通して、遠慮なく質問や気づいたことを伝えてください。

3) 「自由研究」にしっかり取り組みましょう

3年生は自由研究が必修となっています。本提出に向けてしっかり取り組みましょう。また、年度末には、ポスターセッション（発表）を予定しております（形態は現在検討中）。担当の教員と相談して、よりよい作品に仕上げてください。1・2年生は、自由研究をきっかけにして、学校の中だけではできない広い視野で、時間をかけた学びにチャレンジしてください。「Google classroom」を活用していきます。わからないことがあれば、担当教員に「Google classroom」も用いて問い合わせもできます。生徒のみなさんが自由研究に取り組む中で大きく成長されることを期待しています。

《 教育相談について【再掲】 》

長期にわたる休校や、こうした特別な状況の中で生徒のみなさんも、またご家族のみなさまも不安を感じていらっしゃると思います。生徒のみなさん、保護者のみなさまで何かご相談、サポートなどが必要と考えられている場合、学校（校務センター）あてご連絡いただければ、担当者から折り返し連絡いたしますので、よろしく願いいたします。

同志社中学校 校務センター （開室時間：平日 9：00～17：00）

《電話》075-781-7253 《FAX》075-781-7254（24h 受信）

「私は山に向かって目をあげる。私の助けは、どこから来るのだろうか。」

私の助けは、天地を造られた主から来る。」

（詩編 121 篇 1～2 節）